

科目コード	E2210	科目名	体育方法学・実習(体づくり運動・集団行動)				
履修区分	教育課程表参照	開講期	1年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	三浦 朗、大友 康幹						
授業の概要	体ほぐしの運動(遊び)、多様な動きをつくる運動(遊び)、集団行動の実習をとおして、様々な基本的な体の動きや体力を高める運動を学修する。その上で、体を動かす楽しさや心地よさを体験しながら、心と体の関係に気付き、心身の健康を保持増進する資質・能力を修得する。						
DPとの関連	平和を希求し、その教育に努め、幸せな人生を創造しようとする力を身につける						
	人間愛のもと、ケアすることの意義を教育・保育の専門性において学び、専門的な知識・技術との統合を図る力を身につける						
	修得した専門的な知識・技術を活用し、教育者・保育者として実践する力を身につける						
	教育・保育者として、子どもの育ちや学びに関わる問題について時代の変化を見通して研究し、新たな価値の創造を図る力を身につける						
	社会との連携を図り、人々の教育的・保育的ニーズや社会的ニーズに応えることができる力						
DP:ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)=卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	体づくり運動・集団行動の実習をとおして、様々な基本的な体の動きを身に付ける。その上で、心と体の関係に気付き、体の動きや体力を高める運動ができるようになる資質・能力を育成する指導方法を修得する。						
履修上の注意事項	体調を整えて受講してください。服装は、スポーツウェア・体育館シューズで受講してください。また、タオル、筆記用具を持参してください。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修		
	1	オリエンテーション:授業のねらい・進め方/体づくり運動パートの概要確認【三浦 朗、大友 康幹】			本実習「体育方法学・実習(体づくり運動・集団行動)」のシラバスをよく読み、授業の概要・授業計画について事前に理解しておくこと。		
	2	体づくり運動の歴史的変遷と基本運動(体操)の実践【大友 康幹、三浦 朗】			学習指導要領における「体づくり運動」の位置付けや歴史を確認し、授業で扱う観点を整理しておくこと。		
	3	体の柔らかさを高める運動/多様なストレッチ【大友 康幹、三浦 朗】			体づくり運動における「柔らかさ」の位置付けを確認しておくこと。		
	4	巧みな動きを高める運動/コーディネーション運動【大友 康幹、三浦 朗】			体づくり運動における「巧みな動き」の位置付けを確認しておくこと。		
	5	力強い動きを高める運動/体力を高める運動【大友 康幹、三浦 朗】			体づくり運動における「力強い動き」の位置付けを確認しておくこと。		
	6	用具を使用した運動(身近な用具を活用)【大友 康幹、三浦 朗】			体づくり運動で例示される用具を確認し、身近な用具で代替できる例を整理しておくこと。		
	7	2人組、3人組、グループでの運動/組体操・組立体操【大友 康幹、三浦 朗】			協同的な活動における他者との関わり方を確認し、活動を成立させる条件(役割・補助・安全)を整理しておくこと。		
	8	体ほぐしの運動:「昔遊び」と「ゲーム」【三浦 朗、大友 康幹】			「昔遊び」について調べておくこと。		
	9	大きなボールを使用した運動/Gボールを用いた運動【大友 康幹、三浦 朗】			体づくり運動に記載のある「大きなボール」を用いた運動の例を確認しておくこと。		
	10	音楽を用いた指導の展開【大友 康幹、三浦 朗】			音楽を用いる際のねらい、テンポによる違いを整理しておくこと。		
	11	集団行動での行動の仕方/集団での指示の仕方【大友 康幹、三浦 朗】			号令・隊形・動きの合わせ方の要点を整理し、指示の出し方を自分の中で整理しておくこと。		
	12	簡単な英語を使用した運動指導【大友 康幹、三浦 朗】			運動指導における多様な学習者への配慮の観点を予習しておくこと。		
	13	体づくり運動のプログラム作成【大友 康幹、三浦 朗】			対象(学年・場面)を想定し、ねらい・内容・安全配慮・評価観点を含むプログラム案を作成する。		
	14	体づくり運動の指導法テスト/指導案の提出【大友 康幹、三浦 朗】			指導案を最終化し提出する(ねらい・展開・安全配慮を明記)。		
	15	まとめ:振り返りと今後の実践について【三浦 朗、大友 康幹】			授業全体を振り返り、今後の実践で活用できる素材・教材を自分の形に整理する。		
成績評価方法	授業中の意欲と態度及び技能についての評価(50%)、レポートの内容(30%)、試験(20%)						
教科書	書名・著者(出版社)					ISBNコード	
	教科書は使用しない。適宜資料を配布。						
参考書	文部科学省 小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 体育編						
	文部科学省 中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 保健体育編/高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説						
	文部科学省 学校体育実技指導資料 第7集「体づくり運動」(改訂版)						
教員からのメッセージ	本授業では、「体づくり運動」を、実際に体を動かして学び、指導として再構成できる力を身に付けることを目指します。体づくり運動・体操は、競技を目的としない運動形式として、健康の保持増進や楽しみのために多様な人々が気軽に参加できる、幅広く奥深い身体活動の代表的なものです。 この点で、学校体育を通じて多様な学習者の実態に応じた運動の工夫や関わり方を学ぶことは、卒業後の指導実践はもちろん、生涯にわたり豊かなスポーツライフを支える基盤にもつながります。まずは自分が動いて納得し、次にそれを指導として組み立て直す視点ももちながら、授業を通して一緒に楽しんでいきましょう。						
教員との連絡方法	授業にて周知						
実務経験のある教員	大学教員(体育実技、スポーツ科学実習、体力評価実習、体力科学、トレーニング科学、保健体育、からだの科学) 大学教員(体操、体育科教育、スポーツ教育、スポーツ国際開発)						